

みずほCustomer Desk Report 2022/05/27号(As of 2022/05/26)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	127.51
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	127.15	1.0687	136.07	1.2590	0.7091
SYD-NY High	127.58	1.0732	136.63	1.2620	0.7110
SYD-NY Low	126.56	1.0664	135.25	1.2551	0.7059
NY 5:00 PM	127.07	1.0732	136.33	1.2608	0.7100
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,637.19	516.91	日本2年債	▲0.0700%	0.0100%
NASDAQ	11,740.65	305.91	日本10年債	0.2300%	0.0200%
S&P	4,057.84	79.11	米国2年債	2.4768%	▲0.0242%
日経平均	26,604.84	▲ 72.96	米国5年債	2.7040%	▲0.0210%
TOPIX	1,877.58	1.00	米国10年債	2.7407%	▲0.0090%
シカゴ日経先物	26,975.00	165.00	独10年債	0.9960%	0.0435%
ロンドンFT	7,564.92	42.17	英10年債	1.9655%	0.0590%
DAX	14,231.29	223.36	豪10年債	3.2370%	▲0.0010%
ハンセン指数	20,116.20	▲ 55.07	USDJPY 1M Vol	10.33%	▲0.18%
上海総合	3,123.11	15.64	USDJPY 3M Vol	9.98%	▲0.09%
NY金	1,847.60	1.30	USDJPY 6M Vol	9.65%	0.00%
WTI	114.09	3.76	USDJPY 1M 25RR	▲0.70%	Yen Call Over
CRB指数	318.66	4.09	EURJPY 3M Vol	10.85%	▲0.29%
ドルインデックス	101.83	▲ 0.23	EURJPY 6M Vol	10.53%	▲0.23%

東京	東京時間のドル円は127.23レベルでオープン。米債利回りの上昇に伴い、朝方に一時127.58まで上昇するも、その後は米債利回りの低下を横目にドル円も押し戻される展開となり、結局オープンとほぼ同水準の127.27レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、127.27レベルでオープン。米長期金利の低下で早々に127円を割り込むと126.56円まで売られる。その後は堅調な欧州株を横目に円安となり、結局127.03レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2557でオープン。ドル安を受けてポンドは一時1.2620まで買われる。しかし、昼過ぎに英財相がインフレ高騰への対応策プランを公表する中で、やや値を戻し1.2590レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	127.03レベルでNYオープン。朝方は、前回から小幅に改善されると予想されていた米第1四半期GDPが予想以上に悪化し、コアPCEも予想を下回ったことからドル売りが強まり、126.89まで下落する。その後一旦ドルが買い戻されたことから127.28まで戻す。続いて発表された米中古住宅販売仮契約は予想以上に悪化したものの、いくつかの米小売企業の予想を上回る決算を受け、株式市場が大幅高で推移する中、127.42まで戻す。午後は米金利が低下する中、ドル売りの勢いが増しドル円はじり安で推移し、127.07レベルでクローズした。一方、ユーロドルは海外市場でドル売りが優勢となったことから1.0723まで戻し、1.0706レベルでNYオープン。朝方は1.0689まで下落する局面もあったものの、米金利が低下し、株式市場も堅調に推移する中、ユーロドルは1.0729まで戻す。午後に入り一旦1.0703まで反落する局面もあったものの、終盤に掛けては米金利が低下する動きを受けたドル売りにユーロドルは1.0732レベルまで戻し、クローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・西

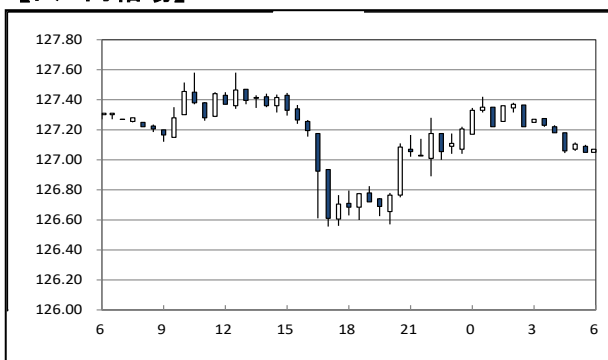
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月26日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q S -1.5%	-1.3%
	21:30	米 個人消費	1Q S 3.1%	2.8%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	1Q S 5.1%	5.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	5/21 210K	215K
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	4月 -3.9%	-2.1%
5月27日	8:30	東京CPI(前年比)	5月 2.4%	2.5%
	8:30	東京CPI(除生鮮/前年比)	5月 1.9%	2.0%
	8:30	東京CPI(除生鮮エネ/前年比)	5月 0.9%	0.9%

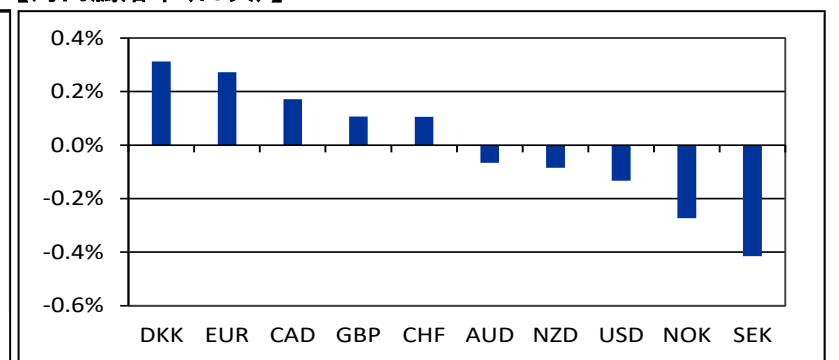
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月27日	21:30	米 個人所得/個人支出/実質個人支出(前月比)	4月 0.5%/0.8%/0.7%	0.5%/1.1%/0.2%
	21:30	米 個消費物価デフレーター(前月比/前年比)	4月 0.2%/6.2%	0.9%/6.6%
	21:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	4月 0.3%/4.9%	0.3%/5.2%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド(確)	5月 59.1%	59.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	126.50-128.00	1.0650-1.0850	135.50-137.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間ドル円は127.15レベルでオープン。米金利の上昇を背景に一時127.58まで上昇するも、その後は米金利の低下に127円台前半まで戻す展開となった。海外時間に入り、黒田日銀総裁が国会答弁で「金融市場の安定確保した出口戦略遂行は可能」「米利上げでどんどん円安になるという事ではない」との発言を受けると126.56まで円高推移。発表された米経済指標はまちまちだったものの、消費の堅調さが確認されると、米株式市場の続伸もあり127.40越えまで戻す。その後は米金利低下を横目に反落し127.07レベルでクローズ。本日のドル円は、底堅い推移を予想する。本日も米4月個人支出や米5月ミシガン大学消費者マインドなど消費に関連する経済指標の発表を控えており、力強い消費が確認できれば米株式市場とともにドル円も上昇すると予想する。ただ、30日には米祝日を控えており、休日前にポジションを一方向に傾けにくく、128円付近では節目も意識され上値は限定的か。